

# Press Release

報道各位

2022年9月6日

丸亀市猪熊弦一郎現代美術館  
公益財団法人ミモカ美術振興財団

## 企画展「今井俊介 スカートと風景」 関連プログラムのお知らせ



丸亀市猪熊弦一郎現代美術館「今井俊介 スカートと風景」展示風景 撮影：宮脇慎太郎

丸亀市猪熊弦一郎現代美術館（MIMOCA）は、企画展「今井俊介 スカートと風景」会期中、瀬戸内国際芸術祭 2022 秋会期開幕にあわせて、関連プログラムを行うことを決定いたしました。当館だけではなく別施設でのサテライト展示や、トークイベントなどを開催します。プレス関係の皆様には広く告知いただきたく、お願い申し上げます。

【お問い合わせ先】  
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館  
公益財団法人ミモカ美術振興財団  
企画展担当：竹崎瑞季 広報担当：奥本、鈴木  
〒763-0022 香川県丸亀市浜町80-1  
Tel. 0877-24-7755 Fax. 0877-24-7766  
[www.mimoca.org](http://www.mimoca.org) E-mail. [press@mimoca.jp](mailto:press@mimoca.jp)

## 「今井俊介 スカートと風景」関連プログラム 概要

### ■サテライト展示

瀬戸内国際芸術祭 2022 の秋会期開幕にあわせて、美術館外 2 か所に今井俊介の作品を展示します。また、今井俊介展オリジナルコースターも配布いたします。

#### ①「今井俊介 スカートと風景」サテライト展示 IN マルタス

今井俊介による大判の布の作品がマルタス 1 階オープンラウンジに登場。カラフルな布のドレープは、見る角度によってさまざまな形に変わります。



「FUJI TEXTILE WEEK 2021」山梨県富士吉田市、  
2021年 ©Shunsuke Imai

※詳細は美術館ウェブサイト等にてお知らせします。

場 所：丸亀市市民交流活動センターマルタス  
(香川県丸亀市大手町2丁目4番11号)

期 間：2022年9月24日(土)～11月6日(日)

時 間：9:00～21:30

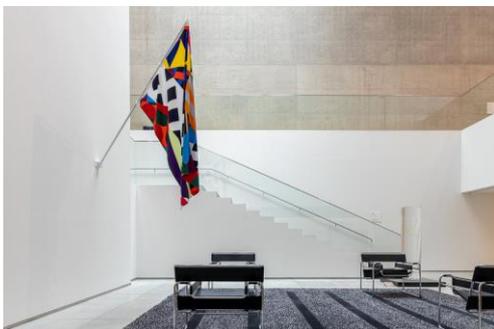
休館日：なし

観覧料：無料

主催：丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、公益財団法人  
ミモカ美術振興財団、丸亀市市民交流活動  
センターマルタス

#### ②「今井俊介 スカートと風景」サテライト展示 IN みなと公園

今井俊介による旗の立体作品がみなと公園に登場。丸亀港からの風に吹かれて、カラフルな旗がたなびく様子をぜひご覧ください。



丸亀市猪熊弦一郎現代美術館「今井俊介 スカート  
と風景」展示風景 撮影：宮脇慎太郎

場 所：みなと公園北側

(香川県丸亀市福島町218番地)

期 間：2022年10月1日(土)、2日(日)、  
8日(土)、15日(土)、  
11月5日(土)、6日(日) [予定]

時 間：16:00～20:00 [予定]

観覧料：無料

主催：丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、公益財団法人  
ミモカ美術振興財団

※開催日時は丸亀市都市計画課主催「ふらっとパーク&ストリートテラスまるがめ」のイベント実施日に準じます。雨天の場合は中止。詳細は美術館ウェブサイト等にてお知らせします。

## ■ハッシュタグキャンペーン

今井俊介作品の写真を撮り、指定のハッシュタグをつけてインスタグラムに投稿した方に、今井俊介展オリジナルグッズをプレゼントします。①と②でもらえるグッズは2種類あります。

対象期間：2022年9月24日(土)～11月6日(日)

※先着200名まで。なくなり次第、終了いたします。

プレゼントの引き換えは2022年11月6日(日)まで。

※それぞれ1アカウントにつき1回限りとなります。

(①と②、両方ご参加いただくことは可能です。)

※詳細は美術館ウェブサイト等にてお知らせします。



オリジナル缶バッジ

今井俊介《untitled》2022年(部分)

### ①丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 (MIMOCA)

対象作品：「今井俊介 スカートと風景」3階展示室Cの作品

参加料：無料(ただし企画展ご鑑賞が必要です)

プレゼント：今井俊介オリジナルステッカー

引き換え場所：美術館 1階ミュージアムショップ受付

【ハッシュタグ】※2つとも必須です。

「#丸亀市猪熊弦一郎現代美術館」または「#mimoca」

「#今井俊介スカートと風景は11月6日まで」

### ②丸亀市市民交流活動センターマルタス

対象作品：「今井俊介 スカートと風景」サテライト展示 IN マルタス

参加料：無料

プレゼント：今井俊介オリジナル缶バッジ

引き換え場所：丸亀市市民交流活動センターマルタス 1階市民活動支援カウンター

【ハッシュタグ】※3つとも必須です。

「#丸亀市猪熊弦一郎現代美術館」または「#mimoca」

「#マルタス」

「#今井俊介スカートと風景は11月6日まで」

### ■今井俊介×tupera tupera クロストーク

企画展「今井俊介 スカートと風景」 & 瀬戸内国際芸術祭 2022 記念事業「MIMOCA×tupera tupera スゴ!すごろくプロジェクト 丸亀市通町商店街編」開催を記念して、今井俊介とtupera tupera のトークイベントを開催します。同じ予備校で美大を目指した3人が、それぞれの活動や丸亀での制作、展示について語り合います。

出演：今井俊介、tupera tupera

日時：9月24日(土) 15:00~16:30 (開場 14:30)

会場：美術館 2階ミュージアムホール

料金：無料

定員：先着 170 名 (事前申込不要)

### ■スペシャルトーク 今井俊介×天野太郎×長嶋りかこ

出品作家の今井俊介、本展カタログにテキストを寄せた天野太郎、本展の広報物やカタログなどのグラフィックデザインを担当した長嶋りかこが登壇し、本展の作品やデザインについて掘り下げるスペシャルトークを開催します。

出演：今井俊介 (出品作家)、天野太郎 (東京オペラシティアートギャラリー、チーフ・キュレーター)、長嶋りかこ (village®)

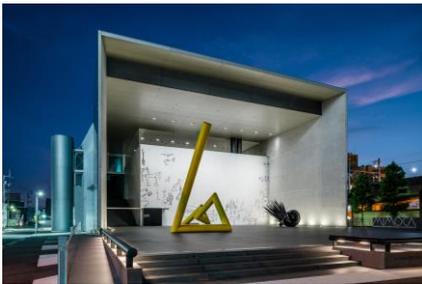
日時：10月8日(土) 15:00~16:30 (開場 14:30)

会場：美術館 2階ミュージアムホール

料金：無料

定員：先着 170 名 (事前申込不要)

### ■夜間開館 開催決定



撮影：増田好郎

概要：瀬戸芸で本島を訪れた帰りに MIMOCA へ立ち寄り、企画展、常設展が鑑賞できるよう、開館時間を 1 時間延長します。

実施日：10月1日(土)、8日(土)、9日(日)、15日(土)、22日(土)、29日(土)、11月5日(土)

時間：10:00~19:00 (最終入館 18:30 まで)

※美術図書室・カフェ MIMOCA は 18:00 まで

入館料：一般 950 円(760 円)、大学生 650 円(520 円) 常設展の観覧料含む

高校生以下または 18 歳未満・丸亀市在住の 65 歳以上・各種障害者手帳をお持ちの方とその介護者 1 名は無料

※( )内は前売り (企画展のみ) 及び 20 名以上の団体料金

## ■「今井俊介 スカートと風景」オリジナルグッズ

企画展「今井俊介 スカートと風景」のオリジナルグッズを、1階ミュージアムショップおよびMIMOCAウェブショップにて販売しています。鮮やかな今井俊介の作品をモチーフにした缶バッジやメモ帳など、日常の様々なシーンでお使いいただけるグッズです。

### 缶バッジ



上段左から

Shunsuke Imai / Skirt and Scene can badge A

Shunsuke Imai / Skirt and Scene can badge C

Shunsuke Imai / Skirt and Scene can badge B

サイズ：直径 57mm

販売価格：440 円（税込）

下段（左から）

Shunsuke Imai / Skirt and Scene can badge D

Shunsuke Imai / Skirt and Scene can badge E

Shunsuke Imai / Skirt and Scene can badge F

Shunsuke Imai / Skirt and Scene can badge G

サイズ：D・E 直径 44mm、F・G 40×40mm

販売価格 330 円（税込）

### ステッカー



左

Shunsuke Imai / Skirt and Scene can sticker A

サイズ：縦 8cm×横 10cm

販売価格：440 円（税込）

右

Shunsuke Imai / Skirt and Scene can sticker B

サイズ：縦 6cm×横 8cm

### メモ帳



Shunsuke Imai / Skirt and Scene notepad

サイズ：縦 12.7cm、横 10.4cm、高さ 2.9cm

販売価格：770 円（税込）

### 風呂敷



Shunsuke Imai / Skirt and Scene furoshiki

サイズ：68×68cm

販売価格：2750 円（税込）

## ■ 企画展「今井俊介 スカートと風景」概要



鮮やかなストライプが印象的な絵画シリーズを手がける今井俊介（1978- ）による、美術館における初個展を開催します。

独自のポップな色彩感覚で、波や旗のようにも見えるイメージを表した絵画シリーズは、ある時ふと何気なく目にした知人の揺れるスカートの模様や、量販店に積み上げられたファストファッションの色彩に強く心を打たれた体験が原点となっています。



以降、今井は具象と抽象、平面と立体、アートとデザインという境界を軽やかに行き来しながら、表現の探究を続けてきました。

本展は、その初期作品から最新作まで、絵画を中心に、立体や映像、インスタレーションなど、形態の異なる表現をあわせてご紹介いたします。

様々な視覚情報が溢れる現代社会を生きる私たちが、今井による色と形の新鮮なリズムを通して、感覚をひらく機会となれば幸いです。



展示室写真すべて：宮脇慎太郎

## ■ 作家プロフィール



撮影：田中和人

### いまいしゅんすけ 今井俊介

1978年、福井県に生まれる。2004年、武蔵野美術大学大学院造形研究科美術専攻油絵コース修了。主な個展に「第8回 shiseido art egg 今井俊介 range finder」（資生堂ギャラリー・東京、2014年）、「float」（HAGIWARA PROJECTS・東京、2017年）、「range finder」（Kunstverein Graftschaft Bentheim・ドイツ、2019年）、主なグループ展に「絵画の在りか」（東京オペラシティアートギャラリー・東京、2014年）、「絵画の現在」（府中市美術館・東京、2018年）などがある。東京都現代美術館、福井県立美術館に作品が収蔵されている。